

科目名	小児看護援助論 I				
担当講師名	寺口 恵	所属・役職	二戸病院主任看護師	資格・免許	専門看護師
担当講師名	紺野 知亜紀	所属・役職	主任看護教員	資格・免許	看護師
授業形態	講義・GW・演習	単位数・時間数	1 単位 15 時間	開講年次	2 学年前期
講義の概要	子どもの成長・発達や子どもの権利をふまえて、症状や状況に応じた看護と疾病・症状増悪予防の看護を学習する。子どもが本来持っている生きる力を強める関わりと、子どもとその家族に対する看護について学習する。				
到達目標	・症状や健康状態に応じた子どもに必要な看護技術について理解できる。 ・子どもによくみられる主な症状、子どもと家族に起こりやすい・直面しやすい状況と看護について理解できる。				
講義回数	講義内容				
1	1. 健康問題/障害のある子どもに必要な看護技術				
2	1) 小児看護におけるコミュニケーション（病気に対する子どもの理解と説明）				
3	2) 発達に応じたプレパレーションと看護				
4	3) フィジカルアセスメント				
5	4) 治療に伴う小児看護技術と看護				
6	・輸液管理・与薬（薬物動態と薬剤量の決定） * 点滴固定演習 ・検体採取（採血・検尿） * 採尿演習 ・腰椎穿刺・骨髄穿刺 ・経管栄養				
	2. 外来受診を必要とする子どもと家族の看護				
	・外来トリアージ ・感染症対策 ・不安・緊張の軽減 ・健康診査・育児相談の実際 身長・体重・胸囲・頭囲、児頭計測 演習 12 時間（6 回）二戸病院				
	3. 子どもにみられる主な症状と看護				
7	1) 啼泣・不機嫌				
	2) 発熱、けいれん、発疹				
8	3) 悪心・嘔吐時				
	4) 下痢・便秘、脱水				
	5) 呼吸困難、チアノーゼ 4 時間（2 回）教員				
教科書等	「健康障害をもつ小児の看護」 メヂカルフレンド社 「小児看護実習ガイド」 照林社 適宜、資料配布				
成績評価方法	出席状況、授業参加状況、課題レポート、筆記試験等により総合的に評価する。				
履修上の留意点	既習の小児看護学総論、母性看護学をふまえ授業に臨む。				
特記事項					